

第 38 回 中国ミニバスケットボール交歓大会出場報告

浅江ミニバスケットボールスポーツ少年団

監督 中野 龍一

平成最後となる第 38 回中国ミニバスケットボール交歓大会に 2019 年 1 月 4 日～6 日の日程で参加させて頂きましたので、簡単ではありますが大会出場の報告をさせていただきます。

チームとしては 10 年ぶりの 4 度目の出場であり、過去 3 回は岡山大会という縁のある大会でした。県予選では主力のケガにより苦しい戦いではありましたが、子供たちが諦めることなく頑張ってくれたことで、今年は 3 チームの出場権等、何かの縁があったのか、巡りあわせよく大会に出場させて頂くことになりました。大会初日はケガで県体大会に参加できなかった選手も復帰し、見事に初戦突破することが出来ましたが、2 回戦では敗者シードのチームに 6 点差で敗れ、大会成績 1 勝 3 敗という残念な結果となりましたが、子供たちは持てる力を全て出し切ってくれましたので、敗因は指導者としての未熟さであると痛感しました。1 対 1 の強さをしっかりと教えられているチームがこの大会に出場しているということを改めて考えさせられた良い経験をさせて頂き感謝しております。応援では、山口県チームや岩国から応援に駆けつけてくれたチームの大きな声援に、普段では恥ずかしさで声を出さない控えの子供たちがそれに合わせてベンチから大きな声を出したり、選手 1 人 1 人が何かの足跡をこの大会に残すことが出来たことに子供たちの成長を見ることができたことは指導者としてとても嬉しく感謝しております。

最後に、この様な貴重な経験が出来たのも、県 U12 部会の皆様、これまで対戦させて頂いて頂いた県内の強豪チームの選手や指導者、ご支援、ご声援を頂いた多くの方々のお陰でありますこと心より感謝いたします。

また、運営頂いた開催地岡山県役員の皆様には心よりお礼申し上げます。



第 38 回 中国ミニバスケットボール交歓大会報告書

浅江ミニバスケットボールスポーツ少年団

#4 吉岡 茉優

私たち浅江ミニバスのモットーは「あきらめない気持ち！挑戦！」です。

この気持ちで全員が、まずは秋の東部予選で4強に入る！を目標に頑張ってきました。

そして、目標の4強に入る事ができ、次は県決勝！絶対勝ち抜こう！とみんなで頑張っていた時、チームメートがケガをしてしまい、一緒に試合に出場できなくなってしまいました。1人でも欠けたら勝てないかも・・・と1度は皆が諦めそうになりましたが、浅江ミニバスのモットーの「諦めない気持ち！挑戦！」で県決勝に出ることのできないチームメートを中国大会に連れていく！！という新たな目標に向かってチーム一丸となって頑張り、中国大会に出場することができました。

中国大会では1試合目、鳥取の世紀ミニバスと戦いました。

鳥取の1位と聞いていたので、少し弱気になりましたが「あきらめない気持ち！挑戦」で自分たちの力を精一杯出して戦い、49-33で勝つことができました。

2試合目は、岡山の清音ミニバスと戦いましたが、思うようにプレーが出来ず、41-46で負けてしまいました。とても悔しかったですが、中国大会に参加し1勝できた事は、私たちの大きな自信になりました。

また、試合中、山口県から参加しているチームや岡山まで応援に来てくれた東部地区のチームのみんなが大きな声で私たちの試合を応援してくれた事が本当に嬉しかったです！

こんな貴重な経験が出来たのも、この大会に出場するにあたって応援して頂いた他のチームの方々、保護者の方々、学校の先生、ジュニア、指導して頂いた団長、監督、コーチのおかげです！ありがとうございました。

そして、出場を喜んでいただき、お祝いの言葉等を頂いた皆様、本当にありがとうございました！

